

毎日楽しく過ごすことが生きがい 織笠の稲川さんが100歳の長寿

織笠の稲川トミさん（大正3年生まれ）が6月10日で満100歳の誕生日を迎えました。同日、稲川さんの自宅を佐藤町長が訪れ「おめでとうございます。大変お元気そうでなにより。いつまでも長生きしてください」とお祝いの言葉を掛け、長寿祝い金を手渡しました。針仕事が趣味で細かい作業が得意という稲川さん。「たくさん食べてたくさん笑い、毎日楽しく過ごすことが生きがい」と話し、きょうも友人とゲームをしたり話をしたりして、元気に過ごします。



それぞれの目標達成を誓い スポ少本部結団式行われる

6月7日、町中央公民館において平成26年度スポーツ少年団本部結団式が行われました。結団式には、町内のスポーツ少年団17団体292人が参加。団体ごとに今年度の目標や練習などの紹介を行いました。その後、優良団体・指導者に対して町からの表彰と、宮古地区および県のスポーツ少年団表彰伝達を実施。最後に団員を代表して山田空手道スポーツ少年団の富士健斗君（大沢小6年）が「感謝の気持ちを胸に、健康で明るいスポーツ少年団員に育つことを誓います」と元気に宣誓しました。

声優の佐久間レイさんが講演 観客を魅了する優しい語り

6月1日、町中央公民館大ホールにおいて“マナビィ”ネットワークinやまがだが開催されました。講師は「それいけ！アンパンマン」のバタコさんなど多くの役を演じる人気声優の佐久間レイさん。会場に訪れた約300人の観客は、聞き覚えのあるさまざまな声でのセリフなどに歓声を上げていました。講演で「優しい言葉はお互いの心を変えてくれる」と話す佐久間さん。自作の「いつか見る景色」という物語を朗読すると、会場は穏やかな雰囲気になりました。



米づくりの大切さを全校実習 荒川小学校で田植え行事

秋においしいお米が収穫できるようにがんばりましょう——。5月28日、荒川小学校（田中眞喜子校長、児童35人）では、田植えの全校実習を行いました。実習の目的は子どもたちに農業を体験してもらうこと。子どもたちは宮古農業改良普及センターの方から指導を受け、丁寧に苗を植えていきました。なれた手つきで植えていく上級生に対し、ぬかるみに足を取られて転びそうになる低学年の子どもたち。泥まみれになりながら作業を終えると笑顔を見せ、収穫の日を今から楽しみにしていました。



町のわだい

今月の題字 西館 ^{はるき}晴輝君 (船越小6年)



勝山自治会がお祭りパレード実施 白山神社例大祭を盛り上げ

6月1日、白山神社の例大祭に合わせ、勝山自治会主催のお祭り事業が行われました。これは、同神社の祭典を盛り上げようと毎年行われているもので、豊間根小児童の「子供みこし」などが参加。子どもたちは神輿を担ぎながら威勢のいい掛け声で地区を練り歩きました。また、メインイベントである「お祭りパレード」には、豊間根保育園の園児による「よさこいソーラン」や勝山地区婦人会の手踊りも出演したほか、山田地区の八幡大神楽や「キッズダンス」も特別参加して花を添えるなど、豊間根地区は年に一度のお祭りに染まっていました。

オランダ島ハウス落成・寄贈式典 海を越えた温かな支援の輪

5月24日、「オランダ島ハウス」の落成・寄贈式典が浦の浜地区で行われました。これは、船越小放課後児童クラブの再建にあたり、オランダやカナダからの被災地支援の一環として設置されたものです。式典には、ヨス・ヴァン・ライヴェン(社)オランダ島代表理事、ショーン・ローラ・カナダウッド日本代表ら関係者80人が参加。この中で佐藤町長は「多くのご支援により私達が待ち望んだ施設が完成した」とあいさつし、感謝の気持ちを表しました。オランダ島ハウスは、7月から放課後児童クラブや健康子育て事業に活用されます。

